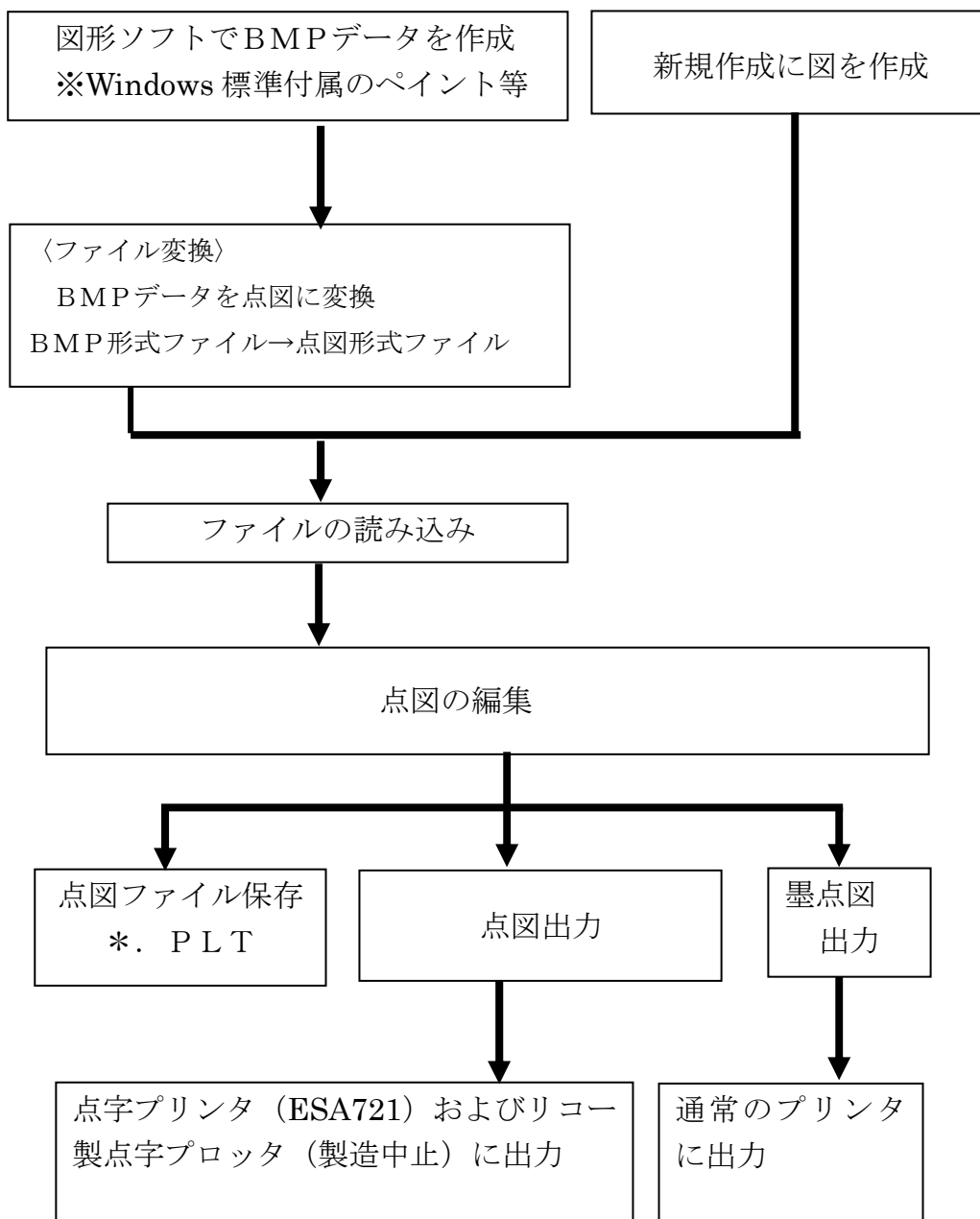


第1章 「Dot Draw NISE」の概要

1. 概要

● 「Dot Draw NISE」の仕組み



●点図ソフト「Dot Draw NISE」の主な特長

1. 点図ソフト「Dot Draw NISE」

本ソフトの前身である「点図くんソフトV2」には、点図作成の機能と自動点訳機能とを合わせ有したタイプのものがありましたが、「Dot Draw NISE」は点図作成機能のみを継承しています。自動点訳機能は有していません。

2. 点図ソフト「Dot Draw NISE」の主な特長

- ★各種図形アプリケーション（Windows 標準付属のペイント等）で作成した図形やスキャナー入力したイメージを、ビットマップデータから点図に変換できる。
- ★切り取り・コピー・貼り付け等点図編集機能が充実しています。
- ★点図を構成する点の大きさや間隔を変更することができます。
- ★プロット間隔（点図の点と点の間隔）の設定が行えます。
- ★点図の任意の位置に文字（点字）を挿入できます。
- ★点図プレビュー画面で出力イメージを確認できます。
- ★通常のプリンタで墨点図を出力することができます。
- ★WindowsXP に対応しています。

3. 「Dot Draw NISE」対応プリンタ

- ★「Dot Draw NISE」は、ジェイ・ティー・アール社製の点字プリンタ「New ESA721」と「リコー点字プロッターTZ100」（製造中止）に対応しています。
- ★ジェイ・ティー・アール社製の点字プリンタ「New ESA721」について詳しくは、（有）ジェイ・ティー・アール社にお問い合わせ下さい。
- ★「リコー点字プロッターTZ100」は2000年11月末で販売が終了しています。